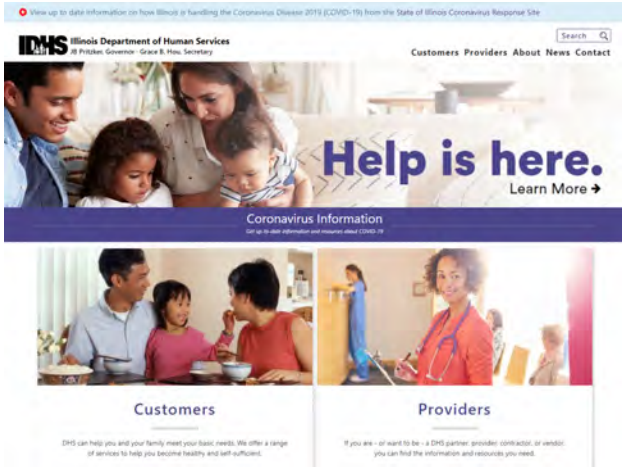
リニューアルされた IDHS ウェブサイト



イリノイ州福祉局は、dhs.illinois.gov のリニューアルされた Web サイトを公開できることを喜ばしく思います。 一新されたサイトは格段にユーザーフレンドリーになり、支援の情報とリソースをお求めの方がそれをすばやく正確に見つけられるように設計されています。

IDHS 新型コロナウイルス (COVID-19) 情報

新型コロナウイルス (COVID-19) 感染症に関するイリノイ州福祉局からのガイダンス、お知らせ、アップデート、リンク、リソース、発表、ニュースリリース等は、すべて IDHS のコロナウイルス情報ページからアクセスできます。

国勢調査

IDHS は、イリノイ州の居住者全員が含まれる必要があることに注意を促しています！ 国勢調査に回答するには、オンラインで My2020census.gov にアクセスするか、**1-844-330-2020** にお電話ください。 詳細情報については **987987** にテキストを送るか、census.illinois.gov にアクセスしてください。

児童保育の復旧

JB Pritzker 知事は、COVID-19 パンデミック中に、州全域の児童に保育を提供し続けることができるように、イリノイ州の児童保育提供者の広大なネットワークを支援する 2 億 7,000 万ドルの児童保育復旧助成プログラムを発表しました。 商業経済機会局は、イリノイ州福祉局と協力して、認可を受けた児童保育提供者向けの助成プログラムの開発を担当しています。児童保育復旧助成金は、イリノイ州児童保育リソース紹介機関ネットワーク（INCCRRA）によって管理されます。

本日開始した「申請意図」のアンケートは、こちらからオンラインでアクセスいただけます。 収集された情報は、2020 年 7 月に公表される助成金プログラムの開発の参考として活用され、児童保育提供者はこの夏の後半に最初の分割払いを受け取ります。

SNAP の強化

SM SNAP Supplemental Nutrition Assistance Program

イリノイ州福祉局は、連邦政府が、6 月までの継続的な緊急給付金の配分を補充的栄養援助プログラム（SNAP）対象の全世帯に対し承認したことを発表しました。 この給付金により、対象世帯は、パンデミック中に各世帯規模に応じて最高額の SNAP 資金を受け取ることができます。 利用者は何

もする必要はありません。 SNAP 給付金の申請をするには、abe.illinois.gov にアクセスしてください。

人身取引認識研修

人身取引の被害者は、どこに助けを求めればよいのか分からないことが多く、しかも非常におびえているため、助けを求められないこともあります。 イリノイ州福祉局 (IDHS) では、人身取引の認識と途絶を支援するため、「宿泊施設人身取引認識研修法」(Lodging Services Human Trafficking Recognition Training Act) の規定に従い、人身取引認識研修のカリキュラムを開発しました。この法律は、宿泊施設が従業員向けの研修を実施し、人身取引に気付き、目撃した人身取引について適切な当局に通報する手続きについて訓練するよう義務付けるものです。宿泊施設の従業員は、雇用の開始から 6 か月以内にこの研修を完了し、その後同じ宿泊施設での勤務を継続している場合は、2 年ごとに研修を受けなければなりません。

IDHS のカリキュラムガイドはこちらのウェブサイトで入手でき、ホテルやモーテルの従業員向けの人身取引に関する研修に役立てることができます。

年配の方のインターネット接続性

イリノイ州高齢者局 (IDoA) およびイリノイ州福祉局 (IDHS) は最近、米国保健福祉省コミュニティ生活局 (Department of Health and Human Services - Administration for Community Living) から 170 万ドルの補助金を受けました。これは、継続する新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) のパンデミックにより、特に多大な影響を受けている高齢者や障害者のために役立てることが目的です。

この資金は、一人暮らしで普段は在宅介護サービスを受けていない方や、遠隔地にお住まいの方を対象に、テクノロジー機器を購入し、積極的な社会参加とインターネット接続の向上を促進するために使われます。ご本人または高齢者のご家族、ご友人、ご近所の方で支援を必要とされている方がいらっしゃる場合は、www.illinois.gov/aging をご覧いただくか、1**-800-252-8966** の高齢者ヘルプラインにお電話ください。

地域サービス提供者向け個人防護具 (PPE)

イリノイ州福祉局 (IDHS) は、国立労働安全衛生研究所 (NIOSH) 規格外の KN95 マスクを州全域の地域密着型サービス提供者に配布することを発表しました。 IDHS は、これをできる限り効率的に実施するため、部門やプログラムの種類に基づき、フェースマスク配布のための提携組織を特定しました。 発達障害課 (Division of Developmental Disabilities)、家庭地域福祉課 (Division of Family and Community Services)（児童保育を除く）、精神衛生課 (Division of Metal Health)、薬物乱用防止回復課 (Division of Substance Use Prevention and Recovery) を通じて資金援助を受けるサービス提供者には、イリノイ州更生施設協会 (IARF) と提携して配布を行います。

更生サービス課 (Division of Rehabilitation Services) から資金援助を受けるサービス提供者は、イリノイ州自立生活センターネットワーク (INCIL) を通じて KN95 マスクを請求することができます。

児童保育センターは、イリノイ州児童保育リソース紹介機関ネットワーク (Illinois Network of Child Care Resource and Referral Agencies) とミネルヴァ・プロモーションを通じてマスクを請求することができます。

各部門は、それぞれのプロバイダーと連絡を取り、これらのリソースを要請する方法を指示しました。

PPE の適切な使用に関するご質問は、CDC による PPE 使用ガイダンスのウェブサイトをご覧ください。

フードバンク

イリノイ州福祉局 (IDHS) では、イリノイ州全域のフードバンクおよび食料庫に対する連邦政府の資金援助を最大化する努力を続けています。 お近くの食料庫やスープキッチンを探すには、www.illinoisfoodbanks.org/sites.asp をご覧ください。